

富原工業団地売却による2億円の損失補てんを どうするのか

町の財政調整基金で対応します



五味 滋 議員

質問：土地開発公社所有の塩漬けになっている土地について、今後どうすべきか。

答弁：18億円も掛けて買い取り、既に30年も経過しても解決できていない問題について、軽々しく言える状況ではありません。小手沢の問題については、事実説明に努めて、解決に当たっていきます。それ以外のところについては、たとえば太陽光発電のような施設を置く方向で検討していききたいと思っています。

質問：富原工業団地売却による損失、約2億円の補てんをどうするか。

答弁：町の財政調整基金で出します。現時点の町の財政状況は、将来負担率が68%です。350%のイエローカードに程遠いレベルにあることから、これを出しても十分余裕があるので、ご安心頂きたいと思います。

質問：烏帽子の土地は、IT産業関係で町長の人脈のある方々に呼びかけてみてはどうか。

答弁：IT関係に人脈はいろいろあるのですが、約束はできないが、当たってみたいと思います。

口その他の質問
*町長選での公約について



本年度耐震診断を実施する富士見区役所

新型インフルエンザのワクチン 接種を無料化できないか

国の方針に従い、対応していきます



三井 幹人 議員

質問：町内の発生状況や情報の共有化は。ワクチン接種を無料化できないか。

答弁：川崎市少年自然の家で14名、高原中学校2学年が集団感染で学年閉鎖等の状況がありました。県からの情報を町のホームページで閲覧できるようにしています。ワクチン接種の無料化については国が10月から開始する情報もありますが、方法

や費用などの詳細が決定した段階で対応します。で、現在は無料化を考えていません。

質問：豪雨災害の多発に
対する不安解消は。

答弁：河川の立ち木もだいぶ大きくなっており、一級河川を中心に町職員・県職員の他、地域の皆さんに協力をいただき、伐採作業をしています。今年も秋あがりにはご協力をお願いします。

質問：避難場所の安全性の方針は。

答弁：集落の公民館など39施設を一時避難所として指定していますが、耐震化されていない施設が17施設あります。それらの施設について、今年度から耐震診断を進めています。

口その他の質問
*産業振興について 他

9人の議員がただしました